

カーボン・オフセットのご報告。

カルネコ株式会社

平成 30 年 6 月 1 日

カルネコ株式会社（社長：加藤孝一、以下「カルネコ」）は、環境貢献と CO2 削減を目的に、昨年に引き続き 2017 年度の POP ツールと配送用外装材の製造時に排出する CO2 全量のカーボン・オフセットを実施いたしましたので、ご報告いたします。

カルネコは、今後も、「環境に負荷を与えない販促ツールの調達とサービス」および「SDGs の持続可能な開発目標に貢献する」趣旨に基づき、EVI の活動を通じて地域や環境課題の改善に積極的に貢献してまいります。

2017 年度カルネコ株式会社カーボン・オフセットの概要

排出量 : POP ツール 1,189t-CO2 及び配送用外装材 227t-CO2
合計 1,416t-CO2

カーボン・オフセット量：合計 1,416t-CO2

対象期間：2017 年 4 月～2018 年 3 月（2017 年度）

*カルネコの 2017 年度売り上げは 2016 年度比 112% と伸長しました。それに比べ CO2 排出量は 2016 年度（1,336t-CO2）比 106% に抑えることができました。

*カーボン・オフセットの対象の詳細や、算出方法等についてはカーボン・オフセットの取組に係る信頼性構築のための情報提供ガイドラインに基づき、ホームページに公開しております。※排出量算定協力（株）ウェイストボックス

以上

上記に関するお問合せはカルネコ株式会社

広報鈴木 tel: 03-5220-6234

【事業の概要】

カルネコは、販促物を通して小売・卸・メーカー・消費者がともに喜べる「サービス」を提供し、お客様の健やかな生活に貢献したいと考えています。カルネコが提供するサービスは、販促物を「必要な時」「必要な量」「必要な場所」へお届けできる仕組みを企業様にご提供するサービスです。これにより、メーカーでの長年の課題であった「在庫を持たない効率的なオペレーション」と「自由自在のプロモーション」の両立を可能にしました。

【環境への取り組み】

カルネコは、森林事業者や自治体と企業および消費者を結ぶ環境貢献プラットフォーム「EVI (Eco Value Interchange) 推進協議会」を運営しています。EVI 推進協議会では、販売が停滞している森林クレジットを活用、購入していただくプランやプロモーションを自治体や企業に提案し、地域の活性化に貢献できる事例を数多く作っています。また、それらの事例を紹介するために、イベントや SNS を通じて情報の発信を行っています。

【J-クレジット活用手法】

カルネコが提供するサービスは、販促物の無駄を出さないことから環境に配慮した仕組みになっています。さらに、全ての販促物 (POP や外装材) の製造段階で発生する CO2 全量を、森林由来のクレジット等でカーボン・オフセットしています。事業で発生する CO2 をオフセットして森林支援する仕組みを、森林事業者と共に創り、他企業や自治体にも積極的に紹介しています。

「POPツール類及び外装材の製造に伴う
CO₂排出量のカーボン・オフセット」
に関する実施報告書

平成 30 年 5 月 21 日

株式会社ウェイトボックス

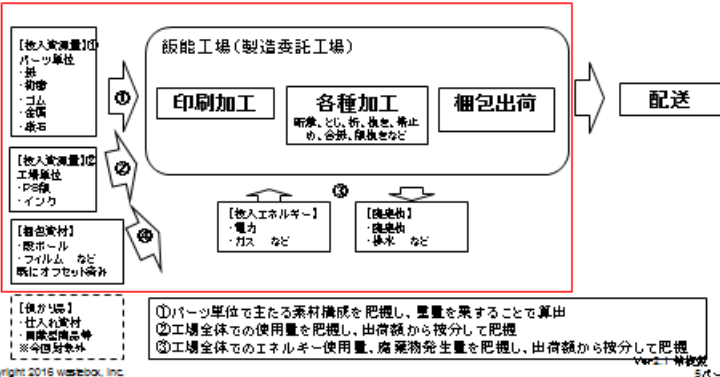


1. 実施報告

1. 1 実施の対象

表 1.1 に示す対象物において、カーボン・オフセットを行った。

表 1.1 対象物

対象物名称	POPツール類及び外装材の製造に伴うCO2排出量
対象の概要	2017年度にカルネコ株式会社が、サービスの提供に伴って製造または仕入れを行なった、POPツール類及び外装材の製造に伴うCO2排出量
オフセット対象とする活動	<p>2017年度に製造または仕入れを行なったPOPツール類及び外装材の製造に伴うCO2排出量のうち、カルネコ株式会社が管理・把握出来る以下の排出源を、オフセットの対象活動として設定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> POPツール類の原材料調達及び生産に係るCO2排出量 (1,189 t-CO2) <ul style="list-style-type: none"> POPツール類を構成する原材料の調達に伴うCO2排出量 同上の輸送 (500km 程度の輸送距離と仮定) に伴うCO2排出量 POPツール類の印刷・組立等に伴うCO2排出量 (工場で使用する電力、化石燃料、廃棄物、廃水等、PS版、インキ) 外装材の製造に伴うCO2排出量 (226.6t-CO2) <ul style="list-style-type: none"> 外装材の製造に伴うCO2排出量 <p>排出量合計：1,416 t-CO2 (小数点以下切上し合算)</p> <p>※但し、顧客よりの預かり品などについては、一部対象から外している。</p>  <p>Copyright 2016 Wastebok, Inc. ver.2.1 第2版</p>
対象とする期間、人数、距離等の情報	バウンダリ、条件設定等の詳細は別途、エクセルでのCO2排出量算定報告書に記載するが、出荷数量の詳細は非公表のため、サマリーのみ記載する。

カーボン・オフセットとは

市民、企業、NPO/NGO、自治体、政府等の社会の構成員が、自らの温室効果ガスの排出量を認識し、主体的にこれを削減する努力を行うとともに、削減が困難な部分の排出量について、他の場所で実現した温室効果ガスの排出削減・吸収量等（以下「クレジット」という）を購入すること又は他の場所で排出削減・吸収を実現するプロジェクトや活動を実施すること等により、その排出量の全部又は一部を埋め合わせることをいう。

（出典：環境省「我が国におけるカーボン・オフセットのあり方について（指針）」）

世界の温室効果ガスの排出量は年々増加しており、今後も増大することが予想されています。こうした温室効果ガスの影響を最小限に抑えるためには、早急に地球全体の温室効果ガス排出量を大幅に削減し、その濃度を安定させる必要があります。

気候変動に関する政府間パネル（IPCC）最新報告書（AR5 第五次評価報告書）では、“気候変動を抑制する場合には、GHGの排出を大幅かつ持続的に削減する必要があり、適応と併せて実施することで、気候変動のリスクの抑制が可能となるだろう”としています。

（詳細は、「環境省 STOP THE 温暖化」パンフレットをご確認ください）

1. 2 情報公開ガイドラインに基づくカーボン・オフセット実施状況

表 1.2 及び 1.3 に示すとおりカーボン・オフセットを行った。

なお、実施においては、「我が国におけるカーボン・オフセットのあり方について（指針）」（平成 20 年 2 月 7 日環境省）、「カーボン・オフセットの対象活動から生じる温室効果ガス排出量の算定ガイドライン」（平成 23 年 4 月環境省）に基づき算定を行っている。

表 1.2 カーボン・オフセット実施状況①

クレジット タイプの説明	クレジットの種類	CER クレジット
	認証プログラム名称	クリーン開発メカニズム (CDM)
	シリアルナンバー	IN-5-142680134-1-1-0-3238～ IN-5-142681433-1-1-0-3238 (1,300t)
クレジットの 調達期限 通知方法	クレジットの調達状況・無効化 方法	・発行済み ・無効化手続
	クレジット調達期限・通知方法・ 頻度	クレジット 1,300t 分を、2018 年 5 月 11 日無効化手 続きを実施済。対象顧客への通知方法は、書面もし しくは WEB 上で行う予定。
プロジェクト 情報	プロジェクト名	Wind power generation by Shree Naman Developers Ltd.
	プロジェクト実施国・実施地域	インド
	プロジェクトタイプ	風力発電
	プロジェクト概要	Shree Naman Developers Ltd. (SNDL)は、1993 年 に創設された Shree Naman Group の中でも主要な 会社であるが、京都議定書におけるクリーン開発メ カニズムのもとでの風力発電プロジェクトの提唱者 である。SNDL は 15 年にわたり不動産仲介業に従 事している。インドではエネルギーの大半を化石燃 料に頼っている。このプロジェクトによって電力の エネルギー源を化石燃料から置き換える。このプロ ジェクトの狙いは、風力のような再生可能エネルギ ー資源を効率的に使用し、マハーラーシュトラ州に 電力を供給することである。これによって、GHG 排 出量を大幅に削減し気候変動軽減に貢献する。
	モニタリング期間	2010 年 7 月 1 日～2015 年 1 月 1 日
	排出削減・吸収量	56,833t-CO2
	販売価格・その他 支払いに関する 事項	商品・サービス当たりの販売価格
	消費者の価格負担（料金上乘せ） 有無	販売者負担の為、上乘せはなし
	その他支払いに関する事項	特になし

※カーボン・オフセットの取組に係る信頼性構築のための情報提供ガイドライン (Ver.1.0)

表 1.3 カーボン・オフセット実施状況②

クレジットの種類	J-VER	
クレジット タイプの説明	オフセット・クレジット (J-VER) 制度	
認証プログラム名称		
シリアルナンバー	① JP-200-000-000-130-149～ JP-200-000-000-130-149 (1t) ① JP-200-000-000-130-085 ～ JP-200-000-000-130-092 (8t) ② JP-200-000-000-285-768 ～ JP-200-000-000-285-797 (30t)	
クレジットの 調達期限 通知方法	・発行済み ・J-クレジット登録簿システム上で、無効化手続き 無効化日 2018年5月21日	
クレジット調達期限・通知方法・ 頻度	2017年度実施分として、カルネコ株式会社管理口座 において、2018年5月21日無効化手続きを行なっ た。	
プロジェクト 情報	プロジェクト名	① 熊本県小国町間伐推進プロジェクト ② 自然と未来株式会社廃食用油由来BDF活用プ ロジェクト
	プロジェクト実施国・実施地域	① 日本・熊本県小国町 ② 日本・熊本県熊本市
	プロジェクトタイプ	① 吸収系 ② 削減系
	プロジェクト概要	① これまで実現出来なかった低齢級林の搬出間伐 を推進させることを最大の主眼に置いている。 これまで低齢級林は材価との兼ね合いで採算性 に乏しく、切り捨て間伐が主流になっていたが、 適性時期に適切な搬出間伐を進めることで林業 の持続可能性を維持、強化する。 ② 精油メーカー及び熊本県保養施設や給食会社・ 外食産業等から排出される廃食用油を回収し、 良質なBDFを製造し、燃料として一般貨物運 送事業者等の配送車両で活用することによって 温室効果ガスの排出削減に
	モニタリング期間	①②2008年4月1日～2013年3月31日
	排出削減・吸収量	① 2,521t-CO2 ② 年間 787t-CO2
販売価格・その他 支払いに関する 事項	商品・サービス当たりの販売価格	料金表に別途記載
	消費者の価格負担 (料金上乗せ) 有無	販売者負担の為、上乗せはなし
	その他支払いに関する事項	特になし

※カーボン・オフセットの取組に係る信頼性構築のための情報提供ガイドライン(Ver.1.0)

【基礎データ】

項目	名称	備考
基礎情報	会社名	カルネコ株式会社
	住所	〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-3 丸の内トラストタワー本館 22 階
	電話番号	Tel:03-5220-6234(代表) Fax:03-5220-6264
	担当者情報	西尾 弘
	メールアドレス	h_nishio2@calneco.co.jp
	w e b サイト	https://info.calneco.jp/
	環境への取組	■環境貢献事業(オフセット・クレジット流通のプラットフォームの開設)EVI(Eco Value Interchange) の活動業務 ■環境貢献活動 販促物調達……販促物製造時に排出する CO2 を森林由来のクレジットでカーボン・オフセット

(対象の排出量)

POPツール類 1,189 t-CO₂ (切り上げ)

全体	項目	単位	原単位 [kg-CO ₂ /単位]	小計	
				量	CO ₂ [t-CO ₂]
	ツール原材料	kg	-	464,897	725.488
	エネルギー使用		-		326.297
	パーツ類輸送	tkm	-		132.728
	インク PS版輸送	tkm	-		4.474
	合計				1,188.988

外装材 227 t-CO₂ (切り上げ)

総合計	
出庫数	696,606
製品m ²	466,522.2369
↑製品m²総合計	
	226.6365027
	トータル 227 t

2017年度排出量 合計 1,416 t-CO₂

(クレジットの調達状況)

項目	クレジット量	備考
2017年度からの持ち越し分	77 t-CO ₂	償却済みクレジット
CER クレジット調達分	1,300 t-CO ₂	2018年5月11日無効化済み
J-VER クレジット調達分(カルネコ様所有分)	39 t-CO ₂	2018年5月21日無効化済み
必要量	1,416 t-CO ₂	

2016年度持越量 合計 77 t-CO₂

2017年度調達量 合計 1,339 t-CO₂


2017年度使用量 合計 1,416 t-CO₂

※次年度への持越なし

添付資料

カーボン・オフセット証明書

・ CER



United Nations
Framework Convention on
Climate Change

DATE: 11 MAY 2018
REFERENCE: VC3425/2018

**VOLUNTARY
CANCELLATION
CERTIFICATE**


Presented to
CalNeCo, Inc.
Reason for cancellation
I want to contribute to climate action

Number of units
cancelled

1,300 CERs
Equivalent to 1,300 tonne(s) of CO₂

Start serial number: IN-5-142680134-1-1-0-3238
End serial number: IN-5-142681433-1-1-0-3238

The certificate is issued in accordance with the procedure for voluntary cancellation in the CDM Registry. The reason included in this certificate is provided by the cancellor.



CDM REGISTRY ADMINISTRATION
UNFCCC